水素燃料電池搭載RTG(ZE-TT)のご紹介

2022年9月9日

CONFIDENTIAL

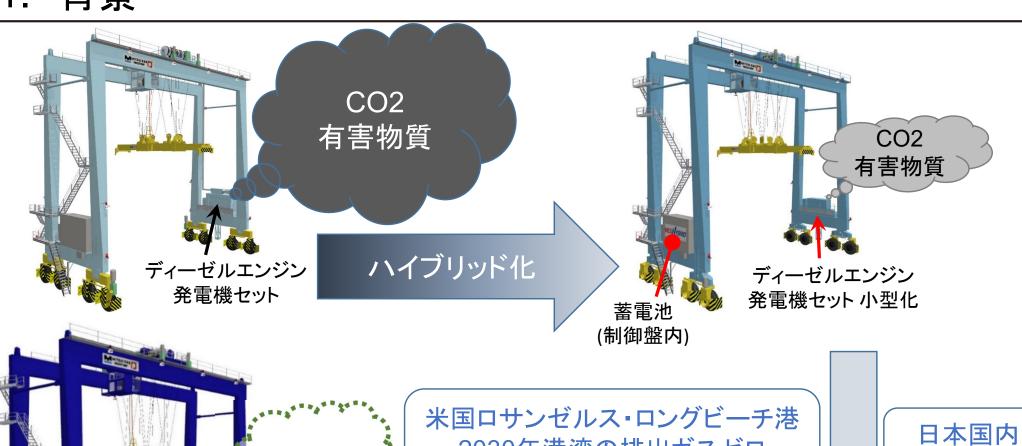
許可なく対外者に配布、開示しないようお願い申し上げます。



新事業推進部マーケティング室

1. 背景





米国ロサンゼルス・ロングビーチ港 2030年港湾の排出ガスゼロ クリーン・エア・アクション・プラン

ZE化が必須

CNP形成

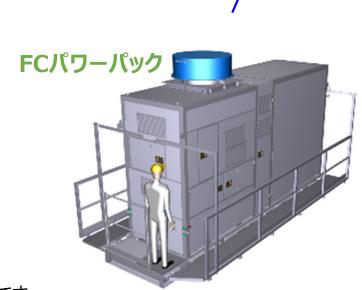
FC搭載

2. ゼロ・エミッショントランステーナ®(ZE-TT)開発



ZE-TTとは、水素燃料電池(FC)搭載の ゼロ・エミッションRTG

- ●ZE-TTの開発(NEDO助成事業)
 - 当社大分工場の開発試験用TTにFCパワーパック
 - ※1を搭載して水素駆動化改造
- 従来のディーゼルエンジン発電機駆動のTTと同等の荷役能力を発揮できることを実証
- ●実使用環境下での実証(NEDO助成事業) 新たに製作したZE-TT1基を米国LA港に持ち込み 実使用環境下で水素充塡が荷役に及ぼす影響や連続稼 働時間の検証



※1 FCパワーパックとは、FC(水素燃料電池)、補機、水素タンク、制御盤等組合せた発電装置です。

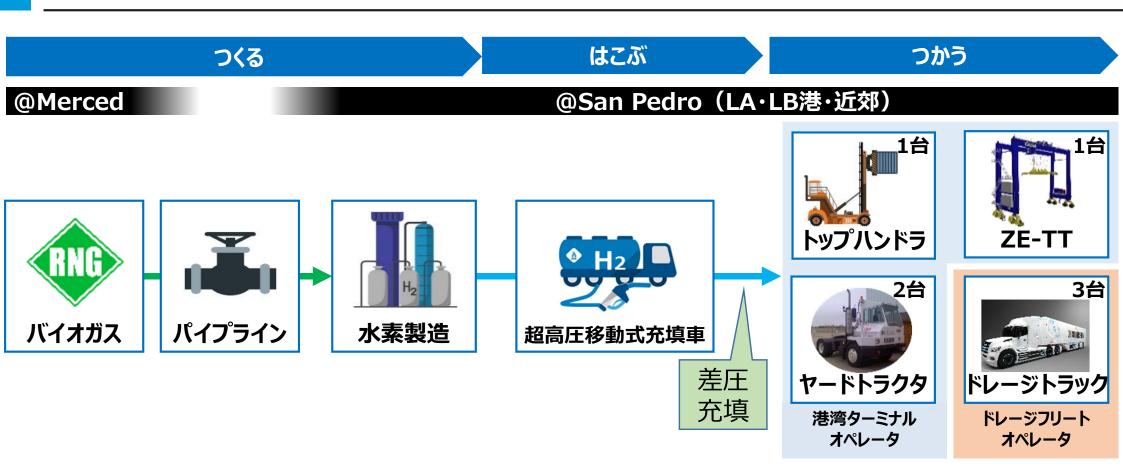




	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
①大分工場実証							
設計•調達 •試験場整備							
FC搭載試験		<u></u> 2	2年9月~11	月			
評価•設計反映			→ ZE-TT	販売開始			
②LA港実証							
ZE-TT 製作•輸送							
実荷役試験 •評価							\rightarrow

4. LA港実証試験概要





- ●港湾における地産地消型クリーン水素サプライチェーンの社会実装および実証を行う
- ●実使用環境下での運用を通して、水素充填作業が荷役に及ぼす影響や連続稼働時間の検証等の分析を行う

5. NZE→ZE-TT 2ステップコンセプト



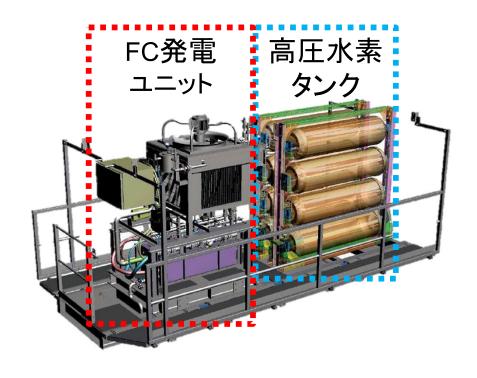


	ニア・ゼロ・エミッション(NZE)	ゼロ・エミッション(ZE)			
ステップ	ステップ1:発電機を小型化、蓄電池を大型化	ステップ2:発電機をFCパワーパックに換装			
発電機	100kVA級ディーセル	100kVA級水素燃料電池			
蓄電池容量	従来ハイブリッド型比 約600%	従来ハイブリッド比 約600%			
軽油消費	8L/時間 (従来型比60%削減、従来ハイブリッド型比20%削減)	_			
普及状況	21年販売開始、国内6台・米国5台受注済	開発中(22年度中に完了)			

6. 開発用FCパワーパック完成







水素ガス発電に成功





御清聴ありがとうございました



CAUTION

本資料には一部機密情報が含まれております。株式会社三井E&Sマシナリーの許可無く対外者に参照・配布しないようにお願い申し上げます。